

平成 26 年 9 月 25 日

各 位

上 場 会 社 名 **株式会社サンックス**
代表者役職氏名 取締役社長 宗 政 伸 一
(コード番号 4 6 5 1 東証一部・福証)
問 い 合 せ 先 取締役常務執行役員 経営企画部長
井 上 公 三
TEL 092-436-8882

九州における産業用太陽光発電の接続申込み回答保留に関する当社の対応について

1. 九州電力の再生可能エネルギー発電設備の接続申込み回答保留について

平成26年9月24日に九州電力株式会社から「九州本土の再生可能エネルギー発電設備に対する接続申込みの回答保留について」というお知らせ（以下、「回答保留のお知らせ」と表記します）が公表されました。公表資料によると接続申込みの回答保留の概要は次のとおりです。

対象発電設備：太陽光はじめ全ての再生可能エネルギー発電設備
電 圧 種 別：低圧（余剰買取10kW未満を除く）、高圧、特別高圧
申 込 み 区 分：新規申込み・既申込み（事前相談・接続検討・接続契約の申込み）
但し、既申込みについては次のものは対象外
低圧…工事費負担金請求書を送付済みのもの
高圧・特別高圧…系統連系承諾通知書を送付済みのもの
適 用 開 始 日：平成26年 9 月25日
保 留 期 間：数ヶ月間
(詳細は九州電力の「回答保留のお知らせ」等をご参照ください)

2. 当社の対応について

当社は、産業用太陽光発電の事業分野に経営資源を集中し、昨年度までは中京エリア以西において太陽光発電設備の直販・直接施工を、関東エリアを中心に主に太陽光発電システムの部材の卸販売を行ってまいりました。今期からは関東を中心とする東日本地区についても直販直施工体制を構築して、全国的に太陽光発電販売施工事業を推進しております。

この度の九州電力の「回答保留のお知らせ」によると、九州全土において、住宅用を除くすべての規模の太陽光発電設備について、新規申込み及び既申込み分の事前相談、接続検討、接続契約の各申込みに対する回答をしばらくの間（数ヶ月間）行わないということです。これにより、九州電力管内においてお客様よりご注文をいただいている太陽光発電設備が一部を除いて施工できなくなります。

前述のように当社は全国規模で同事業を展開しておりますが、九州電力管内において施工ができなくなるための影響を受けることは避けられません。このため、九州管内で活動している人材を全国の他地区に振り向けることなどの様々な対応を検討しております。また、今後の事業計画についても人員採用計画や広告宣伝計画、出店計画などを見直し、九州電力による回答保留の影響を最小限に抑えるべく全社を挙げて立ち向かっていく所存です。

3. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響については、九州電力による回答保留によって受ける影響を精査し、上記「2. 当社の対応について」で述べたように様々な対応策を検討した上で、今後の事業方針の確定後速やかにお知らせいたします。

以 上